

化学療法計画書

ID						指示医師:		
氏名						指導医師:		
生年 月日						投与開始予定日: 年 月 日		
実施部署			発行日			投与終了日: 年 月 日		
身長 (cm)	160	体重 (kg)	50	体表面積 (m ²)	1.50			

病名	胃癌
治療法	オブジーボ+SOX併用療法

	1	2	3
抗癌剤・商品名	オブジーボ	エルプラット	ティーエスワン配合OD錠
規格	120mg/12mL 240mg/24mL	50mg/10mL 100mg/20mL 200mg/40mL	20mg 25mg
一般名	ニボルマブ	オキサリプラチン	テガフル・ギメラシル・オテラシル
一日投与量(規定)	360mg/body	130mg/m ²	下記投与量を1日2回投与する
患者情報から算出した 一日投与量	360 mg	195.15 mg	1.25m ² 未満 40mg/回
実際の投与量	360 mg	200 mg	1.25m ² 以上1.5m ² 未満 50mg/回
		133.2 mg/m²	1.5m ² 以上 60mg/回
投与日	day1		day1~day14
1クール期間	21日間		
予定クール数			
検査スケジュール	原則として投与前にICI施行前セット 検査データに応じて臨時に検査実施		

適応基準	HER2陰性、化学療法未治療の切除不能な進行または再発の胃癌(食道胃接合部癌を含む)
推奨 経口剤	○このレジメンは中等度催吐性リスク群です。 ※5HT3受容体拮抗薬+点滴デカドロン(点滴レジメン組込み)以外に以下の経口制吐剤を推奨します。 デカドロン: day2、3、4: 8mg/日 アプレピタント: day1(抗癌剤投与前) 125mg、day2・day3 80mg/日はオプションとして使用可。 ただし、デカドロン投与量を半減すること。
禁忌	1.本剤の成分他の白金製剤に対し過敏症の既往歴のある患者 2.他のフッ化ピリミジン系抗悪性腫瘍剤(これらの薬剤との併用療法を含む)を投与中の患者 3.重篤な腎障害のある患者 4.重篤な肝障害のある患者 5.妊婦又は妊娠している可能性のある女性 6.機能障害を伴う重度の感覚異常又は知覚不全のある患者 7.重篤な骨髄抑制のある患者 8.フルシトシンを投与中の患者
中止基準	投与前の好中球数: 1000/mm ³ 未満、血小板数: 50,000/mm ³ 未満 骨髄機能が回復するまでは投与延期 (CTCAE ver4.0 における Grade3 の血液毒性に準拠)
副作用	<p>●オブジーボ</p> <p>重大 1.間質性肺疾患 2.重症筋無力症、心筋炎、筋炎、横紋筋融解症 3.大腸炎、小腸炎、重度の下痢 4.1型糖尿病 5.重篤な血液障害 6.劇症肝炎、肝不全、肝機能障害、肝炎、硬化性胆管炎 7.甲状腺機能障害 8.下垂体機能障害 9.神経障害 10.腎障害 11.副腎障害 12.脳炎 13.重度の皮膚障害 14.静脈血栓塞栓症 15.Infusion reaction 16.血球貪食症候群 17.結核 18.膵炎</p> <p>その他(併用投与時) (5%以上) 好中球減少症、血小板減少症、貧血、白血球減少症、下痢、悪心、嘔吐、便秘、口内炎、腹痛、 疲労、発熱、無力症、倦怠感、食欲減退、高リバーゼ血症、高アミラーゼ血症、関節痛、筋肉痛、 味覚異常、発疹、そう痒症、丘疹性皮膚疹、脱毛症、手足症候群 (1~5%未満) リンパ球減少症、眼乾燥、流涙増加、消化不良、口内乾燥、浮腫、粘膜の炎症、悪寒、 インフルエンザ様疾患、肺感染、高血糖、低ナトリウム血症、脱水、低カリウム血症、 低アルブミン血症、低マグネシウム血症、低リン酸血症、低カルシウム血症、関節炎、背部痛、 四肢痛、筋痙攣、筋力低下、浮動性めまい、錯感覚、不眠症、頭痛、感覚鈍麻、 血中クレアチニン増加、蛋白尿咳嗽、呼吸困難、しゃっくり、鼻出血、発声障害、皮膚炎、 皮膚病変、紅斑、ざ瘡様皮膚炎、尋麻疹、皮膚乾燥、皮膚色素過剰、高血圧、体重減少</p> <p>●エルプラット</p> <p>重大 1.末梢神経症状 2.ショック、アナフィラキシー様症状 3.間質性肺炎、肺線維症 4.骨髄機能抑制 5.溶血性尿毒症症候群 6.視野欠損、視野障害、視神経炎、視力低下 7.血栓塞栓症 8.心室性不整脈、心筋梗塞 9.肝静脈閉塞症 10.急性腎不全</p> <p>その他 1.頭痛、味覚異常 2.食欲不振、悪心、嘔吐、下痢、便秘、腹痛 3.尿沈渣異常、蛋白尿、クレアチニン上昇、BUN上昇、尿ウロビリノーゲン異常、尿糖 4.AST (GOT) 上昇(42.4%)、ALT (GPT) 上昇、ALP 上昇、LDH 上昇、ビリルビン上昇 5.血清ナトリウム、カリウムの異常、血清クロール、カルシウムの異常 6.発疹 7.注射部位反応 8.疲労 (43.9%)、発熱、アルブミン減少、CRP 上昇、総蛋白減少</p> <p>●ティーエスワン</p> <p>重大 1.骨髄抑制、溶血性貧血 2.播種性血管内凝固症候群(DIC) 3.劇症肝炎等の重篤な肝障害 4.脱水症状 5.重篤な腸炎 6.間質性肺炎 7.心筋梗塞、狭心症、不整脈、心不全 8.重篤な口内炎、消化管潰瘍、消化管出血、消化管穿孔 9.急性腎障害、ネフローゼ症候群 10.中毒性表皮壊死融解症、皮膚粘膜眼症候群 11.白質脳症等を含む精神神経障害 12.急性膵炎 13.横紋筋融解症 14.嗅覚脱失 15.涙道閉塞</p> <p>その他 (5%以上) 白血球減少、好中球減少、血小板減少、赤血球減少、ヘモグロビン減少、ヘマトクリット値減少、リンパ球減少、 AST (GOT) 上昇、ALT (GPT) 上昇、ビリルビン上昇、AI-P 上昇、食欲不振、悪心・嘔吐、下痢、口内炎、味覚異常、 色素沈着、発疹、全身倦怠感、LDH 上昇、総蛋白減少、アルブミン低下</p>
備考	

オブジーボ+SOX併用療法 観察記録

所要時間:4時間

氏名: ID() 年齢: (才)

施行日	クール	回目	施行前内服薬()	入外()
医師	指示医師:		抗癌剤用量 計画書設定量 計画書設定量より減量 計画書設定量より増量 減量・増量理由	抗がん剤以外の薬剤の変更・追加
	オブジーボ (mg) 一般名(ニボルマブ)	エルプラット (mg) 一般名(オキサリプラチン)		
<input type="checkbox"/> 投与決定 <input type="checkbox"/> 未決定 <input type="checkbox"/> 延期・中止				投与開始時間 調剤 実施
投与指示	本体	側管		
	生食250mL		4時間かけて点滴【62mL/h】	
	生食100mL+オブジーボ		60分かけて点滴【 mL/h】 ※フィルター付き点滴ラインを使用	
	生食100mL +アロキシ1V +デカドロン 3 A		30分かけて点滴【200mL/hr】	
	5%ブドウ糖250mL+エルプラット +デカドロン 1 A		2時間かけて点滴【 mL/h】	
本体終了後抜去				

アクシデント
(過敏反応、不整脈、血管外漏出等)

お薬手帳



※身長160cm 体重50kg 体表面積1.5㎡の患者さんの場合の
1日治療に掛かる抗がん剤薬価(day1のみ)
○オブジーボ:551,887円 エルプラット:61,126円 ティーエスワン:2,424円